					一般会計		
主管課	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		款		項	目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

#### 【子ども広場管理事業】

児童遊園の樹木管理、害虫駆除及び遊具点検委託料等を支出した。 また、平松児童遊園の鉄棒を撤去した。

#### 【児童相談事業】

### ○家庭児童相談室における相談

児童に関する相談に応じ、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことにより、児童の福祉 の向上を図った。

	養 相		保健		ß	障害	相談	ķ			行 談	Ī	育成	相談	ķ	その		
区分	児童虐待相談	その他の相談	相談	肢体不自由相談	視聴覚障害相談	言語発達障害等相談	重症心身障害相談	知的障害相談	発達障害相談	ぐ犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談	育児・しつけ相談	他の相談	合 計	-
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人		人
合 計	55	47	10	1	0	1	0	4	7	5	0	4	3	1	6	39	183	

#### 【児童援護事業(子育て支援課)】

児童に関する各種支援制度を活用し、児童の健全な育成を図った。

#### 〇母子生活支援施設への入所

自立した生活を促進し、その生活を支援するため母子家庭1件を母子生活支援施設へ入所 委託した。

#### 〇子育て短期支援事業

保護者の疾病、仕事その他の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童に対し、延べ20日、子育て短期支援事業を実施することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図った。

#### 〇母子家庭等高等職業訓練促進給付金等交付事業

高等職業訓練促進給付金を9件(延べ108月分)支給した。また、修了支援給付金を2件支給した。

#### 【子育て総合支援事業】

- 〇子育て講演会、子育て教室、研修会等を実施するとともに、臨床心理士による相談及び保育 所等への巡回を行い、子育て支援の充実を図った。
- 〇市民の子育ての互助活動のため、飯能市ファミリー・サポート・センター事業を実施した。 平成28年度末現在 依頼会員375人 提供会員134人 両方会員33人 合計542人
- ○乳幼児とその親が交流できる地域子育て支援事業を実施した。

支援拠点名	開催日数	利用者数	支援拠点名	開催日数	利用者数
	日	人		日	人
ゆりかご	255	3,737	子育てひろばにこにこ	244	4,240
ひなたぼっこ	243	4,313	いるかひろば	231	3,327
のびのび~の	252	5,249	どんぐりルーム	244	18,647
			合 計	1,469	39,513

- 〇子育て支援者養成講座を開催し、子育てボランティアの育成を図った。
- 〇提案公募型子ども支援事業として、おもしろ学習講座、子ども遊びフェスタ運動会、飯能子ども ドッジボールフェスタ、親守詩(おやもりうた)飯能市大会の4事業を開催した。
- 〇子ども・子育て応援紙「子みゅにてい」を4回発行した。
- ○子ども応援団の運営及び周知など地域の子育て応援事業に協力した。

#### 【子育て総合センター施設管理運営事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃委託料及びエレベーター保守委託料等を支出した。

#### 【森の幼稚園事業】

- ○森づくりのボランティア会員スタッフと協働で、市民向けのイベントを実施した。
  - ・春のイベント「森の探検と竹のおもちゃづくり」参加者17人、スタッフ11人
  - ・夏のイベント「自然観察会と虫探し教室」参加者21人、スタッフ8人
  - ・秋のイベント「どんぐりあそび」参加者12人、スタッフ10人
  - ・冬のイベント「クリスマスの飾りづくり」参加者25人、スタッフ12人

## 【あけぼの子どもの森公園事業】

来園者数は約218,000人で、アンケートでは約9割の来園者から満足の回答をいただいた。

#### 〇自主事業等の実施状況

定例のイベントのほか、自然や四季の変化に合わせた内容を取り入れ、来園者との交流を図った。

事 業 名	開催期日	開催回数	参加人数
	月	回	人
スタンプラリー	4,7,10,12,1	10	2,551
むかしあそび	4 <b>~</b> 3	12	3,672
あけぼの自然探検隊	6,7	2	65
あけぼのほのぼのコンサート	6	1	201
わくわくリトミックコンサート	10	1	97
なかにし博士がやってくる	11	1	35
暖炉にあたろう	1,2,3	15	7,839
ムーミンの本を読もう	3	1	135

## 【あけぼの子どもの森公園施設管理事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃業務委託料などを支出したほか、来園者に安心で安全な施設を利用していただくため、施設や設備の保守・点検に要する経費を支出した。

			一般会計					
主管課	=   ・		款		項	目		
		ფ	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費	

## 【児童手当支給事業】

## 〇児童手当の支給

中学校修了前の子どもを養育している方に対して児童手当を支給した。

- ・児童手当の受給者状況 受給者数 4,801人(平成29年3月31日現在)
- ・児童手当の支給対象児童数の状況

(平成29年3月31日現在)

		支給対象児童数						
	E //			第3子以降	合 計			
		人	人	人	人			
3歳未満	被用者	485	388	156	1,029			
の成人へ川	非被用者	118	73	46	237			
3歳以上	被用者	1,972	1,522	456	3,950			
小学校修了前	非被用者	532	349	124	1,005			
中学生	被用者	694	324	27	1,045			
<b>十</b> 于工	非被用者	163	92	13	268			
特例給付	被用者	210	181	53	444			
נין בוייניטו פר	非被用者	21	18	9	48			
É	計	4,195	2,947	884	8,026			

・児童手当の支給額(児童1人当たり)

3歳未満 15,000円、3歳以上小学校修了前 10,000円、中学生 10,000円

3歳以上小学校修了前の第3子以降 15,000円

所得制限限度額以上の場合は、特例給付として一律5,000円

#### 【児童扶養手当支給事業】

## 〇児童扶養手当の支給

児童扶養手当は、父母が離婚、父または母が死亡・行方不明などに該当する児童を育てている方や、子どもを育てている父または母に一定の障害があるときに支給される手当である。 これにより、児童の心身の健やかな成長及び福祉の増進を図った。

## ・児童扶養手当の受給状況

(平成29年3月31日現在)

				(   /90=0   0		
区分	受給資格者数					
		受給者数	全部支給	合 計		
	全部支給	一部支給	計	停止者数		
児童扶養手当	人	人	人	人	人	
	251	263	514	76	590	

### 〇特別児童扶養手当の進達等の事務

特別児童扶養手当は、精神または身体に一定の障害のある子どもを育てている方に支給される手当である。

これにより、児童ならびに養育者の福祉の増進を図った。

## 特別児童扶養手当の受給状況

(平成29年3月31日現在)

		(平成29年3	<u> 月31 ロ現任/</u>				
区分	受給資格者数						
<u></u>	受給者数	支給停止者数	合 計				
特別児童扶養手当	人	人	人				
内加九里八段   コ	81	14	95				

			一 般 会 計					
主管課	管課 子育て支援課		款		項	目		
		3	民生費	2	児童福祉費	4	児童館費	

# 【美杉台児童館施設管理運営事業】

児童館では、健全な遊びを通して情操豊かで健康な児童の育成を図った。また、子育て家庭への支援、児童の居場所提供、地域との連携、市民との協働を目的とした事業も行った。

# 〇利用状況

開館日数	事業への	参加状況	一般利	用状況	合 計
刑品口奴	件 数	人員	中高生以下	大人	
日	件	人	人	人	人
291	430	8,710	14,767	6,289	29,766

# 〇事業の開催(児童館)

事業区分	事業数	開催回数	参加人員	事業例
	事業	口	人	・作ってあそぼう
①遊びの提供				・おやこ体験教室
	7	56	1,196	・昔あそびタイム
②健康の増進				・わくわく体操
	5	95	1,731	・親子リズム体操
③豊かな情操の				・お楽しみイベント
育み	6	13	674	・夏休み人形劇公演
④子育て家庭の				・メイプルルーム
支援	10	79	2,667	・ぺんぎんクラブ
⑤児童の居場所				・児童ボランティア
提供	2	97	304	・スタディルーム
⑥地域との連携、				・読み聞かせの会「あおりんご」
市民との協働	7	80	1,454	・子ども将棋クラブ
⑦共催事業の				・出前児童館
推進	6	10	684	・子ども映画会
合 計	43	430	8,710	